

2021年度 第7回豊岡市教育委員会の会議（定例会）会議録

○ 開会及び閉会の日時及び場所

2021年10月26日（火）

場 所 豊岡市役所本庁舎 7階 第2委員会室

所 在 地 豊岡市中央町2番4号

開会時間 午後3時30分

閉会時間 午後4時20分

○ 出席委員の氏名

教育長	嶋 公 治
委員（教育長職務代理者）	佐伯 和亜
委員	向井 美紀
委員	飯田 正巳
委員	成田 壽郎

欠席委員 なし

○ 教育長、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

事務局	教育次長	堂垣 真弓
	教育総務課長	永井 義久
	こども教育課長	和田 晃典
	こども教育課参事（こども支援センター所長）	惠後原 博美
	こども育成課長	木下 直樹
	教育総務課参事兼課長補佐	木之瀬 晋弥
	教育総務課教育総務係長	藤田 祐

事務局以外 生涯学習課長 大岸 和義

○ 日程

第1 会議録署名委員の指名

成田 壽郎 委員

第2 前回の会議録の承認

2021年9月27日（月）開催 第6回定例会

第3 教育長の報告

第4 地域コミュニティ振興部の報告

1 生涯学習課

- (1) 2021年度豊岡市成人式の概要について

第5 議事

- 報告第25号 豊岡市補助金等交付要綱を廃止する要綱制定について
- 報告第26号 寄附物件の受納について

第6 教育委員会事務局の報告

1 教育総務課

- (1) 豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画（案）説明会について
- (2) 合橋・高橋地区小学校園統合準備委員会の設置について

2 こども教育課

- (1) 問題行動等の状況について
- (2) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について

3 こども育成課

- (1) 2022年度幼稚園・保育園・認定こども園の入園児募集について
- (2) 2022年度放課後児童クラブの入所者募集について

第7 委員活動報告

第8 教育委員会活動予定

- 1 次回教育委員会会議の日程について
- 2 今後の活動・行事予定

開会 午後3時30分

(教育長)

ただ今から、2021年度第7回教育委員会会議を開会します。本日はすべての委員が出席していますので、会議が成立していることを報告します。

【日程 第1 会議録署名委員の指名】

(教育長)

日程第1 会議録署名委員の指名です。本日は、成田委員にお願いしたいと思いますのでよろしくお願いします。

【日程 第2 前回の会議録の承認】

(教育長)

日程第2 前回の会議録の承認についてです。9月27日に開催しました第6回教育委員会会議の会議録について、委員の皆さんの承認を求めるものです。誤った点・修正などございません

でしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

「なし」という声がありますので、会議録については承認することに決定いたします。

【日程 第3 教育長の報告】

(教育長)

日程第3 教育長の報告です。前回9月27日の教育委員会会議から、本日の会議までの私の主要な教育活動の概要について報告いたします。本日配付した資料をご覧ください。

《教育長の報告概要》

学校訪問が始まっているが、コロナ禍になって初めて、但馬小学校特別活動研究大会を三方小学校で実施した。特別活動は、学級活動と委員会活動の2つで構成されている。活動の目的は、子どもたちの人間関係形成、社会参画、自己実現の3つの力を学級活動と委員会活動で育てるということであり、そのための研修を実施した。

講師は特別活動の第一人者である國學院大学の杉田先生であり、次のように言われていた。東日本大震災のときに避難所では、どの場所に誰が座るのか、風呂の順番をどうするのか、消灯時間を何時にするのかなど、それぞれニーズが違う、力やエゴが働きやすい問題をどのようにして解決したのかということ、行政が決めたのではなく、避難所のみんなで相談をし、合意形成を図り納得して決めた。これから多様な社会を生きていく子どもたちにとって、合意形成の力はすごく大事である。その力を育てるための領域が特別活動であり、豊岡市の場合は、演劇的手法を取り入れたコミュニケーション教育も同じことを目的とした取組である。

今日の特別活動の授業において、どのように合意形成を図るのか方法が決まっていて、「出し合う、比べ合う、まとめる」という流れである。子どもたちが意見を出し合って、どうだろうかと比べて、最終的に自分たちが自己決定し、まとめていく。ところが、意見を出し合い、たくさん出てくると、まとめられない。よく考えて、それでもまとめられないときは、今までならば先生がまとめていたが、そうしたことをしないことが今日の三方小学校での研究大会のコンセプトだったので、先生はじっと我慢していた。すると、6年生は、自ら「折り合いをつけよう」と言ったり、「僕の意見を取り下げます」と言ったりしていた。今までからずっと続けているうちに、今日のようにスクランブルに出てきた意見を、子ども自らが「ちょっとやめるわ」「これとこれをくっつけたらどうだろう」などのように、少しずつだが合意形成を図る力が付いてきていると感じた。ただ、特別活動でなくても、豊岡市は演劇ワークショップやコミュニケーションの授業によって、合意形成の力を付けていきたいと改めて思った。

もう一つは、ある中学校の保健室利用について、コロナ前とコロナ後の実態が報告された。保健室の利用状況が、コロナ前の2018年は年間251人しか訪れていない。しかし、2019年は349人、2020年は855人である。切り傷などではなく、お腹が痛い、頭が痛い、心が痛いなどの内科系疾患は、2018年は98件、2019年は165件、2020年は417件である。2020年の4月は学校

が臨時休業であったにもかかわらず、そうした数になっている。かなりストレスをため込んでいたり、不定愁訴のような状態が身体に表れている子どもがいたりすることが今回よく分かった。何かこれまでとは異なる行動を起こしたときには、そうした背景があるのではないかと考えると、先生たちも声の掛け方や見方が変わってくると思う。上記のことをぜひともそれぞれの学校で調べてほしいと明日の校園長会で話そうと思っている。

【日程 第4 地域コミュニティ振興部の報告】

(教育長)

日程第4 地域コミュニティ振興部の報告に移ります。生涯学習課 (1) 2021 年度豊岡市成人式の概要について、生涯学習課長の説明をお願いします。

1 生涯学習課

(1) 2021年度豊岡市成人式の概要について

《生涯学習課長の説明概要》

開催日は 2022 年 1 月 9 日 (日)、会場は例年どおり市民会館文化ホールである。対象は現在 768 人であるが、今後、市外に転出した方からも申込みがあるため、若干増える。2021 年 3 月に実施した成人式の出席者は 629 人であり、対象者に対する割合は 71.7%であった。

日程は、コロナに配慮し、引き続き 2 部制で実施したい。内容は、第 1 部は午後 1 時にスタートし、閉会宣言は午後 1 時 40 分を予定している。第 2 部は午後 3 時にスタートし、閉会宣言は午後 3 時 40 分を予定している。

なお、コロナの感染状況によっては、延期・内容変更する場合がある。

来賓には、教育委員会は教育長が代表し参加いただく。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

【日程 第5 議事】

(教育長)

日程第5 議事に移ります。報告第 25 号 豊岡市補助金等交付要綱を廃止する要綱制定について、教育総務課参事の説明をお願いします。

○ 報告第25号 豊岡市補助金等交付要綱を廃止する要綱制定について

《教育総務課参事の説明概要》

豊岡市補助金等交付要綱を廃止する要綱制定について、資料に基づき説明する。

9 月の定例教育委員会会議において、豊岡市教育委員会事務局が所管する補助金等交付要綱の制定について報告した。豊岡市教育委員会事務局が所管する補助金等交付要綱の施行日は 10 月 1 日である。

9月30日まで施行していた豊岡市補助金等交付要綱が廃止されたため、豊岡市補助金等交付要綱を廃止する要綱制定について、今回の定例教育委員会会議において報告するものである。豊岡市補助金等交付要綱を廃止する要綱制定の施行日は10月1日である。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、豊岡市補助金等交付要綱を廃止する要綱制定を行ったことをご承知おきください。続きまして、報告第26号 寄附物件の受納について、教育総務課長の説明をお願いします。

○ 報告第26号 寄附物件の受納について

《教育総務課長の説明概要》

寄附物件の受納について、資料に基づき説明する。

団体4件、個人1件、合計5件の寄附申出があり、これを受納したので報告する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、寄附物件の受納を行ったことをご承知おきください。

【日程 第6 教育委員会事務局の報告】

(教育長)

日程第6 教育委員会事務局の報告に移ります。教育総務課 (1) 豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画(案)説明会について、教育総務課長の説明をお願いします。

1 教育総務課

(1) 豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画(案)説明会について

《教育総務課長の説明概要》

豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画(案)説明会について、資料に基づき説明する。

豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画の策定を12月に予定している。その前段に、11月25日から12月6日にかけて、6会場で計画案の説明会を開催する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(飯田委員)

答申から、何か大きく変わったところがありますか。

(教育総務課長)

答申では、再編の期間を優先度「S」「A」「B」「C」の順で表示し、3年間などの期間を目安としていましたが、複式学級が生じる時期により具体的な再編年度を提示しています。そして、学校の場所についても、具体的などころを書いています。答申に肉付けをさせていただいた内容になっています。

(佐伯委員)

説明会は、当日会場に行かないといけないのでしょうか。Web配信などはされないのですか。

(教育総務課長)

現時点では会場で開催する予定にしています。意見交換という面では、会場開催のほうがよいと考えています。

(教育長)

その他ありませんでしょうか。

続きまして、(2) 合橋・高橋地区小学校園統合準備委員会の設置について、教育総務課長の説明をお願いします。

(2) 合橋・高橋地区小学校園統合準備委員会の設置について

《教育総務課長の説明概要》

合橋・高橋地区小学校園統合準備委員会の設置について、資料に基づき説明する。

合橋小学校と高橋小学校及び合橋認定こども園と高橋認定こども園の統合を円滑に行うために必要な事項について協議、調整をする合橋・高橋地区小学校園統合準備委員会を設置している。メンバーについては、地区代表、PTA代表、学校職員、認定こども園職員で構成されている。

協議、調整事項については、学校園名、校歌、校章及び校旗等に関することや通学及び通園に関すること、学校園の運営及び行事に関することなどである。

第1回会議の結果としては、統合後の学校園の位置は、合橋小学校・合橋認定こども園とすること、部会を設置し、部会長、副部会長を選任することが確認された。

今後の予定については、遅くとも来年6月までには全体の方向性を、そして再来年の4月に統合を目指して準備を進めている。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(佐伯委員)

第1回の会議が行われたことは、資母地区には伝わっていますか。

(教育総務課長)

合橋地区と高橋地区の2地区の統合準備委員会になりますので、2地区の地域コミュニティや区長会等に情報提供させていただいています。また、市ホームページにおいても情報を公開しております。

(教育長)

続きまして、こども教育課からの報告に移ります。(1) 問題行動等の状況について、こども教育課長の説明をお願いします。

2 こども教育課

(1) 問題行動等の状況について

《こども教育課長の説明概要》

問題行動等の状況について、資料に基づき説明する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

続きまして、(2) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について、こども支援センター所長の説明をお願いします。

(2) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について

《こども支援センター所長の説明概要》

豊岡市こども支援センター活動状況報告について、資料に基づき説明する。

不登校の取組状況では、ふれあいルームの通級指導生徒数は実数6人、延べ53人となっている。毎日来ている生徒は3人である。通級できる生徒が、不定期ではあるが、徐々に増えてきた。臨床心理士等が行っている教育相談では、5人が不登校に関する相談を利用した。

特別支援の取組状況では、電話相談11件、センターへの来所や学校園訪問による教育相談は72件、各種検査は14件実施した。

家庭児童相談の取組状況では、虐待相談の実件数は31件となっている。今月は新規の虐待通告はなく、継続ケースで面談・助言などの対応を行った。ケース検討会議は2回開催した。1回は、養育方法が独特で見通しが立ちにくい特定妊婦が、養父市に転出したことにより、移管会議を行った。もう1回は生活保護の母子家庭の母がアルコール中毒になり、入院したため子どもを養育することができなくなり、一時保護したケースである。子どもと母親の支援について、豊岡

病院の医師を含め、検討した。子どもは現在、児童養護施設から中学校に通っている。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

2回、ケース検討会議を行っていますが、現在は2人の子どもは豊岡市内の学校には通っていないということですか。

(子ども支援センター所長)

1人は通っていませんが、もう1人は朝来市の児童養護施設から豊岡市内の中学校に電車で通学しています。学校がとても好きな子どもであり、ぜひ通学したいという意向により、特例的に認めていただいています。

(教育長)

その他、質問等ありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

続きまして、こども育成課からの報告に移ります。(1) 2022年度幼稚園・保育園・認定こども園の入園児募集について、(2) 2022年度放課後児童クラブの入所者募集について、こども育成課長の説明をお願いします。

(1) 2022年度幼稚園・保育園・認定こども園の入園児募集について

《こども育成課長の説明概要》

2022年度幼稚園・保育園・認定こども園の入園児募集について、資料に基づき説明する。

申込期間は、いずれも11月8日(月)から30日(火)までである。

幼稚園児は、園区内に住民登録がある対象児童のうち、4歳児については全員、5歳児については在園児を除いた児童の家庭に、10月下旬に案内を郵送する予定である。申込先は各幼稚園としている。

保育園は、申込先をこども育成課、各振興局、各園のいずれかとしている。

認定こども園は、4・5歳児の教育認定児、いわゆる幼稚園児について、該当園に在園の児童を除き、10月下旬に案内を郵送する予定である。申込先は各認定こども園としている。

(2) 2022年度放課後児童クラブの入所者募集について

《こども育成課長の説明概要》

2022年度放課後児童クラブの入所者募集について、資料に基づき説明する。

申込期間は、11月8日(月)から30日(火)までである。対象は、市内の小学校に就学する放課後留守家庭の児童である。受入れに余裕がある場合は、幼稚園児も受け入れるが、利用時間は午後4時までとなる。申込先は、新規の方は市こども育成課または各振興課、継続の方は各児

童クラブとしている。

竹野地域の小学校の統廃合に伴い、中竹野の児童クラブは廃止となる。本来であれば児童クラブは小学校ごとに設置のため、竹野南放課後児童クラブも廃止するところであるが、地区の事情等を考慮し、竹野南地区コミュニティセンターで開設する予定にしている。中竹野地区の子どもたちは、竹野の児童クラブまたは希望により竹野南の児童クラブで受入れしたいと考えている。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、これで各課からの報告を終了します。

【日程 第7 委員活動報告】

日程第7 委員活動報告に移ります。

(向井委員)

3校の学校訪問に行かせていただきました。港小学校では、港東小学校と港西小学校の統合後、初めての訪問であり、子どもたちの様子が気になっていましたので、今回、子どもたちの様子を見ることができてよかったです。人数が多くなったので、子どもたちは授業のあらゆる場面で話し合い、お互いの意見をすり合わせるなど、活発なグループ活動ができていました。港西小学校出身や港東小学校出身ということが分からないぐらい、みんな仲良く学校生活を送っていたので、嬉しく思いました。

しかし、保健室の先生によると、内科的な原因により保健室に来る子どもは、港西小学校出身の子どもの方が多く、何か目に見えないストレスを抱えているのではないかとおっしゃっていました。先ほども教育長が「今後、気を付けて見守ってください」とおっしゃっていましたが、その辺りを注意して、見守っていかなければならないと思いました。

同時に、五荘小学校と奈佐小学校の統合のように、小さい学校から大きな学校に行った奈佐小の子どもたちが現在どのような学校生活を送っているのか、少し心配になりました。その辺りを注意深く見守っていただきたいと思いました。

今回、3校の学校訪問により私が感じたことは、子どもらしいところもたくさんありますが、すごくおとなしいという印象を受けました。型にはめるのではなく、もう少し自由に活発な意見を言ったり、みんな違っていいので自分らしさを出したりし、活気のある子どもたちの様子を見てみたいと思いました。

(飯田委員)

福住小学校と城崎中学校へ学校訪問に行きました。総じて、子どもたちがおとなしいと感じました。落ち着いているというよりは、おとなしいという印象でした。人数がそれほど多くないた

め、おとなしいのかなと思いましたが、もっと揉まれる状況があったほうがよいと思いました。時にはぶつかり合ってもよいので、子どもたちがもっといきいきと、力強く、たくましく育てほしいと思いました。

それから、芸術文化観光専門職大学 平田オリザ学長が但馬地域に来られて2年経ち、10月7日の電子版神戸新聞に、平田さんが書かれた「公教育崩壊が招く社会の亀裂」という記事が掲載されていました。田舎はまだ私立学校が少ないので、公教育をしっかりとやっていかなければならない状況であり、それぞれが頑張っています。大都会の東京では、私立学校がたくさんあり、私立学校を選ぶ保護者が多くなり、公教育を受ける子どもが少なくなっています。公立学校に子どもを通わせること自体をリスクと考える親もいます。

記事を読みながら、田舎でしっかりとした公教育をやっていただき、なおかつ学校独自の特色が必要ではないかと思いました。これからの教育は非常に大変だなと思いました。

先日、養父市の新文化会館に行く機会があり、図書館を覗いてみました。「小学生のいちおし本コーナー」があり、子どもたちが読んだ本の中で推薦したい本のタイトルが一覧で書かれています。それだけではなく、「私は〇ページの〇〇に感動した。よかったよ。みんなも読んでね」というメッセージもいっぱい貼っていました。とてもよい取組だと思いました。豊岡の子どもたちの読解力が少し落ちているということがありましたので、みんなでお互いに推薦し合っ、「僕も読んでみたい」という思いが広がっていくような工夫が豊岡にもあればと思いました。ぜひ、読書を好きになるような環境を作っていただければと思います。

(成田委員)

以前、私の近所のブラジルからやってきた女子児童について話しました。はじめは言葉も通じないので、先生が心配して登校時の集合場所に来ていましたが、その子どもがもうすでに日本語をべらべら話していて、すごいなと思いました。

先日、たまたま下校時にその女子児童に会いましたので、「おかえり」と声を掛けると「はい。ただいま。」と返してくれました。朝の登校時も、その児童は男子児童と話したり、ふざけたりしながら登校しています。全く日本語が話せなかった子どもが、みんなの中で揉まれ、こんなにも早く生活の中で日本語を使い、みんなとコミュニケーションを取れていることに大変驚きました。後から聞いたことですが、地域の中に、週に1回、その女子児童と中学生の兄を家に呼び、いろいろな話をしながら日本語や日常のことを教えたり、また住んでいたブラジルの話を聞いたりするボランティアの方がおられるということでした。一つの地域の支えだと思い、とても感心しました。

今度、出石地域で青少年健全育成大会があり、教育委員会の代表として祝辞を述べることになっています。いろいろな地域の支えに感謝を述べさせていただき、子どもたちを中心にいろいろな支えをしている地域は、きっと子どもたちにとっても、大人にとっても、高齢者にとってもよい地域に違いないことを皆さんに一生懸命訴えてこようと思っています。

(佐伯委員)

学校訪問に行かせていただきました。最近よく思うことは、学校に入り、教室や廊下を歩いていると、どの学校もきれいに教室が整理整頓されていて、廊下やワークスペースなどもきれいだということです。とても気持ちよく学校訪問をさせていただいています。

子どもたちは、各クラスでグループや隣の子ども同士での話し合いのとき、男女の区別もなく、積極的に自然な感じで話し合いをしていました。いつもこのような状態なのだなど分かり、とても嬉しい気持ちになりました。

それから、修学旅行については、春に行けなかった小学校や中学校が現在修学旅行に行っていますが、子どもたちはやっと行けるという感じであり、いきいきとした表情でとても嬉しそうです。保護者の皆さんも「やっと本当に行けるんだ」という安堵した気持ちがあったと思います。そして、保護者の皆さんが修学旅行から帰ってくる子どもたちを迎えに行き、再会したときの嬉しそうな笑顔を見て、よかったという気持ちになりました。先生方も感染防止対策をし、例年がない、とても大変な修学旅行だったと思いますが、無事に子どもたちを連れて帰ってきてくださったことに感謝の気持ちでいっぱいです。少しずつ落ち着いていって、来年や再来年にはいつもどおりの修学旅行が実施できる状態になってほしいと思います。

【日程 第8 教育委員会活動予定】

(教育長)

続きまして、日程第8 教育委員会活動予定に移ります。会議予定や、今後の活動について、事務局の説明をお願いします。

1 次回教育委員会会議の日程について

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

第8回定例教育委員会会議は、11月24日(水)午前10時から、本庁舎7階第2委員会室で開催する。また、第9回定例教育委員会会議は、12月23日(木)午後1時30分から、本庁舎3階庁議室で開催する。

2 今後の活動・行事予定

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

今後の活動・行事予定について、資料に基づき説明する。

(教育長)

以上で日程は終了となりますが、全体を通して何かありませんか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、次回の教育委員会会議は、11月24日(水)午前10時から、本庁舎7階第2委員会室で開催します。

これもちまして、第7回教育委員会会議を閉会いたします。

閉会 午後4時20分

この会議録は、会議の内容と相違ないことを証します。

2021年10月26日

教育長

委員